

WTOの重要性に関する ABAC プレスリリース【仮訳】

2020年7月24日

WTOは経済回復および持続的で包摂的な成長のために欠かせない

APEC ビジネス諮問委員会（ABAC：APEC Business Advisory Council）を構成するアジア太平洋各国・地域のビジネス界の代表が今週バーチャル会議を開き、同地域の貿易担当大臣に対し、COVID-19 パンデミックに対応するうえで、信用力があり、当事者能力があり、強化された世界貿易機関（WTO：World Trade Organization）において主導的な役割を担うよう呼びかけた。

「世界中において、重大な保健および経済に関わる課題に直面している。貿易は、喫緊の危機に対処し、また、成長軌道に戻るための道筋を示す、という両面において中心的役割を果たすことができるし、また、そうしなければならない。その取り組みにおいて WTO は核となる」と、ダトー・ロハナ・マハムード ABAC 議長（ABAC マレーシア委員）は述べた。

7月25日に開かれる APEC 貿易担当大臣（MRT：Ministers Responsible for Trade）会合に先立ち、ABAC は、改革された WTO を支持する声明を出したとロハナ議長は述べた。同議長はまた、パンデミックがもたらした人類の苦痛の重大性と、激しい経済縮小に対して ABAC が深い懸念を抱いていることを付け加えた。

「グローバルな問題に対しては、グローバルな解決策が必要である — WTO のルールに基づく多国間システムは、それらの解決策の中心になければならない、というのが大臣会合に対するわれわれのメッセージである。貿易に関するルールがその目的に合致したものであり続けることを確実にするために WTO を改革するプロセスにおいて、APEC の各国・地域が主導的役割を担うようわれわれは呼びかけている」とロハナ議長は述べた。

不可欠な医療物資の貿易を自由化し、エッセンシャルワーカーの移動を促進する必要があると議長は強調した。そうすることにより、今回の、また将来のいかなるパンデミックの際にも、それらの欠かせない物資やサービスを最も必要としている場所に届けることができるのである。同様に APEC の各国・地域は、良好に機能する農産品の市場へのコミットメントを再確認すべきである。そうすることにより、パンデミックがもたらした分断に更に食料安全保障の危機まで重ねずに済むこととなる。

「われわれはまた、WTO のルールが時代に合ったものであり、信用できるものであるようにしなければならない。WTO の上級委員会の新委員を任命することにより、WTO の紛争解決システムを再び完全に機能させることが肝要である。また、各国・地域の貿易に関する行動についてより透明性が必要である。ドーハラウンドの積み残し事項を達成しなければならず、それには、漁業に対する補助金を廃止したり、農業に対する国際貿易を歪めるような国内支援を十分削減したり、サービスや投資がより効果的に機能すべく支援したりすることが含まれる」と議長は強調した。

議長はまた、WTO が現代のビジネスのニーズや社会の関心に応えるようにあり続けることも同様に重要である、と付け加えた。ほかの分野におけるルールについても見直し、それらのルールがその目的を果たしていることを確認しなければならない。WTO のルールはデジタル時代に合うように最新化され、また、持続可能で包摂的な成長に向けた努力を支えるものでなければならない。具体的には、E コマースに関する大きな進展、電子商取引における関税に対する恒久的なモラトリアム、化石燃料に対する非効率的な補助金を廃止することなどにより低炭素社会への移行を促進すること、女性経営者と中小企業が貿易ビジネスにおいて成功すべくより良い手段を見出すことなどである。

添付：[ABAC Statement on the World Trade Organization \(WTO\)](#)

以上